

事業の開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法

内 訳		金 額 (千円)	
事業の開始に要する資金の総額		20,500	資金を必要としない場合は「0」と表示し、金額欄にその理由を記載してください。 ※下段の記載例参照
	土地	購入費 5,000	
	事務所1	造成費 2,500	建設費 5,000
	事務所2	造成費 1,500	建設費 3,000
	収集運搬車両	購入費 2,000	
	積替保管施設	造成費 2,000	建設費 4,000
調 達 方 法	自己資金	5,000	
	借入金	15,500	借入金による場合は融資証明書(原本)を添付してください
	○×銀行	15,500	
	その他		
	増資		
備考 内訳欄の事項については、事業計画に応じ適宜変更すること			

資金を必要としない場合の「理由」の記載例

- 新規申請の場合 ⇒ 既に○○○業を営んでおり、収集運搬業を行うに必要な施設等を有しているため、新たな資金は不要
- 更新申請の場合 ⇒ 現有施設等により、収集運搬業の継続が可能であるため、新たな資金は不要
- 事業範囲変更申請の場合 ⇒ 現有施設等により、新たな品目の収集運搬が可能であるため、新たな資金は不要

この調書は、申請者が個人の場合にのみ作成してください。
共有の資産も含まれます。

(第9面)

資産に関する調書(個人用)

令和〇〇年〇〇月〇〇日現在

資産の種類別	内 容	数 量	価格、金額(千円)
現金預金	定期預金		3,000
有価証券	株式	1,000株	100
未収入金			
売掛金			
受取手形			
土地	自宅宅地 駐車場土地	110㎡	20,000
建物	自宅	1棟	12,000
備品			
車両	ダンプ	1台	3,000
その他			
資 産 計			38,100
負債の種類別	内 容	数 量	価格、金額(千円)
長期借入金	〇×銀行		19,000
短期借入金	△□銀行		500
未払金			
預り金			
前受金			
買掛金			
支払手形			
その他			
負 債 計			19,500

残高証明を添付してください。

固定資産評価額を記載し、当該証明書を添付してください。

申請者が時価で評価してください。

営業権、地上権、その他無形固定資産の権利などを記載してください。

(第10面)

誓約書

申請者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第5項第2号イからへに該当しない者であることを誓約します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

千葉県知事 〇〇 〇〇 様

申請者

住所 東京都千代田区〇〇

氏名 株式会社 環境〇〇
代表取締役 環境 太郎

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

法人にあつては、登記簿に記載されている住所、名称等を、個人にあつては住民票に記載されている住所、氏名を、記載してください。